

事業所名

多機能型事業所 明照みっけ

支援プログラム

作成日

令和

8年

3月

13日

法人（事業所）理念	「豊かな体験、遊びを通じ、情緒豊かで自立した子どもを育てる」の保育・教育理念に基づき、子どもの人権や主体性、個性を尊重し、一人一人の最善の幸福のために、保護者や地域社会と協力し、児童の福祉を増進する。あわせて、地域社会における家庭援助を積極的に行うことで、充実した子育てを実現する公的施設として、社会的責任を果たしていくことに務める。						
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 療育に関わる専門職同士がそれぞれの専門性を発揮しながら協力し、養護と教育の一体的な展開を図り、療育の内容の質を高め、充実させる。 こどもの主体的な発達要求に応答する環境を豊かに整え、自ら興味関心を持って環境に関わり、チャレンジしたことへの達成感を味わえるようにし、心情、意欲、態度を養う。 こどもの24時間の生活を視野に入れ、家庭との連携を密にして、その子に応じた育ちを導けるよう、保護者の共感を得て養育力の向上を支援する。 どのプログラムもこどもたちは遊びを行っている感覚の中で、楽しいから取り組みたい。取り組んでいたら、発達していたという無理のない発達支援を心がけています。 						
営業時間	9時	00分	から	17時	00分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子ども園の中での生活とのつながりを大切にしています。様々な活動のなかで、自分の力でできることを増やしていき、将来の自立を目指します。 楽しい「遊び」の中に、発達状況に配慮した総合支援プログラムに基づく支援を取り組み、楽しみながら成長する姿をしっかりと見守っていきます。 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 運動プログラム：専門家による運動活動を実施し、体力や運動能力の向上を目指します。 統合感覚運動：バランスや協調性を高めるための感覚統合運動を行い、身体の発達を促します。 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 自立課題など、個別の学習を通じて、こどもの発達に応じて、認知的な側面の発達を支援します。個別または、小集団の活動を通して、適応行動が身につけられるよう支援させていただきます。 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 遊びを通じ、気持ちや要求を適切な言葉で伝え、言葉でのやりとりを楽しむ経験を積んでいけるよう支援させていただきます。 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> こどもの発達段階に合わせて個別や小集団での遊びを通じて、楽しく社会性を向上させます。周りの人と遊びを通じて楽しく関わる経験を積んでいきます。 小集団活動：こどもたちが協力して課題解決する活動を通じて、社会性を養います。 					
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 標準化された心理検査などを通じて、アセスメントを行い、その結果を踏まえてこどもの育ちや特性について一緒に考えさせていただきます。 保護者の方と一緒にお子さんの成長を考え、家庭での生活や園での生活も含め、多様な支援でのこどもの育つを共有させていただきます。 臨床心理士/公認心理師や資格をもつスタッフを中心に、子育てに悩みをもつ保護者に対して、専門的観点でお話をお聞きます。 			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> こどもが育つ道筋や生涯教育を見据えた長期的視点を持って、小学校と情報交換をしたり、交流を密にするなど、積極的に連携を図ります。 小学校や移行先との支援方針・支援内容の共有や、子どもの状態、親の意向・支援方法について希望があるときは、伝達していきます。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 保育園との連携を密に図ります。 情報の連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助を行います。 こどもが利用する障害児相談支援事業所や障害福祉サービス事業所との連携を図ります。 			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 月2回の全体会での研修 臨床心理士/公認心理師・専門家による研修 外部への研修参加 		
主な行事等	季節に合わせた行事						